

第13回 道德授業パワーアップセミナーのご報告

～ ご提出いただいたアンケートの結果をもとに ～

開催日：2023(令和5)年8月10日

開催場所：本学S410教室

このセミナーは、これからの道德授業の課題を未来展望で探りながら、先が見えにくい次世代を生き抜く子どもを育む授業について深め合うために、主として学校の先生方に研修の場を提供することを目的としたものです。第13回となる本年度は、次のテーマで行われました。

次世代に向けた 令和の道德授業をつくる



セミナーは、以下に示すように、午前「問いづくり」などに関する2つのワークショップから始まり、午後は、これからの方向付けのための2つの講話、そして、3人の価値ある実践発表を踏まえてパネル討議を行い、さらに、ご質問への回答の時間を作りました。詳しくは、プログラムや当日配布資料などをご覧ください。

■午前の部…パワーアップ・プレセミナー (11:00～12:00)

道德授業ワークショップ…授業づくりの引き出しを増やそう

- ① 授業の問いづくりをどうする？
- ② 道德科でp4c(哲学対話)を楽しもう！

■午後の部…パワーアップ・セミナー (13:00～17:00)

講話① 子どもの心の活力を生む新たな道德授業

講話② 次世代につなげる道德教育と授業の在り方

提案：開発的な道德授業で子どもの心を活性化させる

(3人の研究的実践家による事例報告)

パネル討議：共に磨き合い、道德授業の質を高めよう

質疑：新たな授業展開のために日々の悩みや課題をクリアしよう

当日は、東京都内や近隣県はもとより、全国から会場へご参集いただき、また、オンラインでの中継も行いましたので、その両方を合わせて280名近くに上る方々のご参加を得て、皆さんで学び合うことができました。本当にありがとうございました。

授業の問いづくり
をどうする？



道徳科でp4c
(哲学対話)
を楽しもう！



以下、当日、対面とオンラインの参加者からいただいた多数の貴重なアンケートをもとに、当日の様子をご報告させていただきます。

受講者によるアンケートより

終了後、多数のアンケートをいただきました。結果をご報告します。

■回答者の仕事・所属先

まず、回答者の仕事・所属先について尋ねました。結果を以下のグラフに示します。

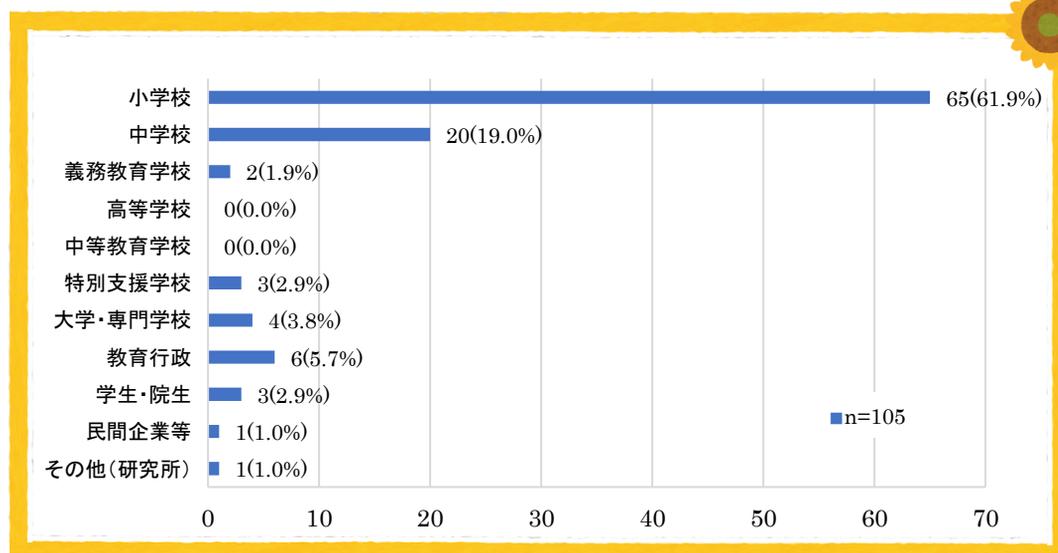


図1. 仕事・所属先別参加者人数(割合) (n=105)

この結果から、参加者は小学校の教員が最も多く、続いて中学校の教員が多かったことがわかります。

■セミナーに参加した理由(2つまでの複数回答)

続いて、回答者が本セミナーに参加した理由について尋ねました。結果を以下のグラフに示します。

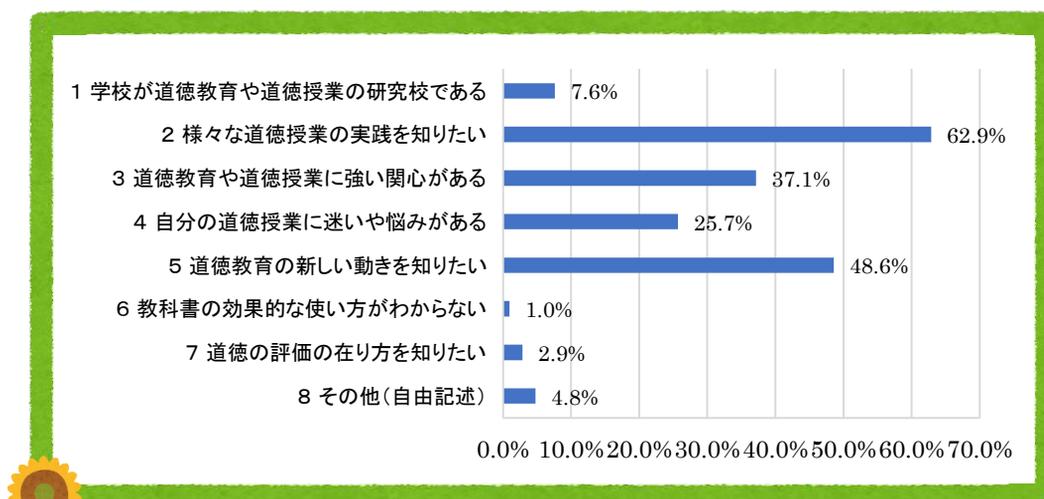


図2. セミナーに参加した理由(割合) (n=105, 回答件数=200)

この結果から、「2 様々な道徳授業の実践を知りたい」「5 道徳教育の新しい動きを知りたい」「3 道徳教育や道徳授業に強い関心がある」「4 自分の道徳授業に迷いや悩みがある」の順に回答が多く、今まで関心が強いと見られてきた6の「教科書の効果的な使い方がわからない」や、7の「道徳の評価の在り方を知りたい」については、極めて少ないことがわかりました。

■本日のセミナーについて感じたこと

続いて、セミナーの感想について以下の3つの項目を尋ねました。

1. セミナーの内容は理解しやすかったですか
 - 1 とても理解しやすかった
 - 2 理解しやすかった
 - 3 どちらとも言えない
 - 4 やや理解しにくかった
 - 5 理解しにくかった
2. セミナーに参加して道徳授業の見方や考え方が変わりましたか
 - 1 とても変わった
 - 2 変わった
 - 3 どちらとも言えない
 - 4 あまり変わっていない
 - 5 変わっていない
3. セミナーで学んだことは、あなたの仕事や研究などの役に立ちそうですか
 - 1 とても役に立つ
 - 2 役に立つ
 - 3 どちらとも言えない
 - 4 あまり役に立たない
 - 5 役に立たない

3つの項目では、いずれも「4」と「5」を選んだ回答者はいませんでしたので、以下のグラフは選択肢「1」「2」「3」の結果のみが示されています。

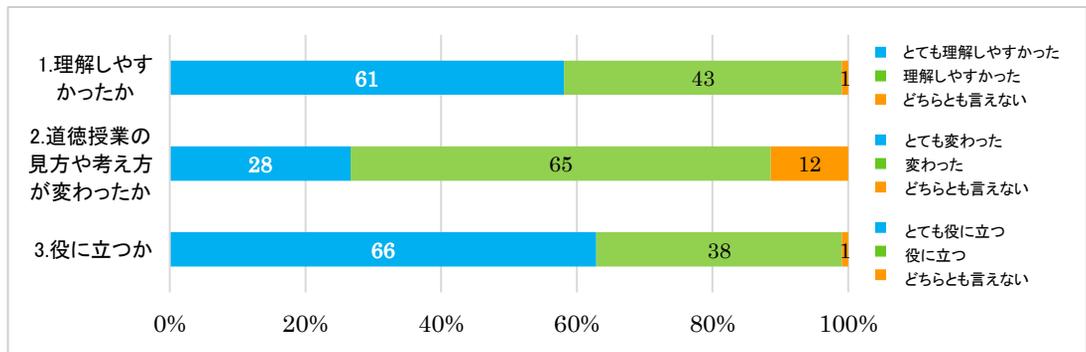


図3. セミナーに関する感想項目別人数

この結果から、いずれ高い評価をいただいたことがわかりました。その中で、「授業の見方や考え方が変わったか」について「とても変わった」の割合が他より小さくなったことは、比較的多くの回答者が本セミナーに繰り返し参加されており、授業改善の見方や考え方に深く馴染んできていることがその理由の1つではないかと考えました。



・普段からの集団の雰囲気作りが根底にあり、各授業での質の高い問いに触れさせていくことが大切だと思います。すべてが繋がっているので、大人も協働して取り組んでいこうと思いました。

・毎回参加しながらも、いつも新しい風を感じ、まだまだ自分も頑張らねばと刺激を頂きます。参加者にとっては、栄養剤のような会です。

・道徳の授業の組み立て方が分からず、見直しを持ってないまま指導例に沿っただけの授業をしていました。本日のセミナーで、導入時の問いの作り方や授業の進め方について、少し自信ができました。夏休み明けからの授業に活かしていきたいです。



■道徳教育や道徳授業に関するセミナーで、今後に期待したい内容(自由記述)

上記の質問について、自由記述によっていただいた回答のテキスト分析結果を以下に示します。

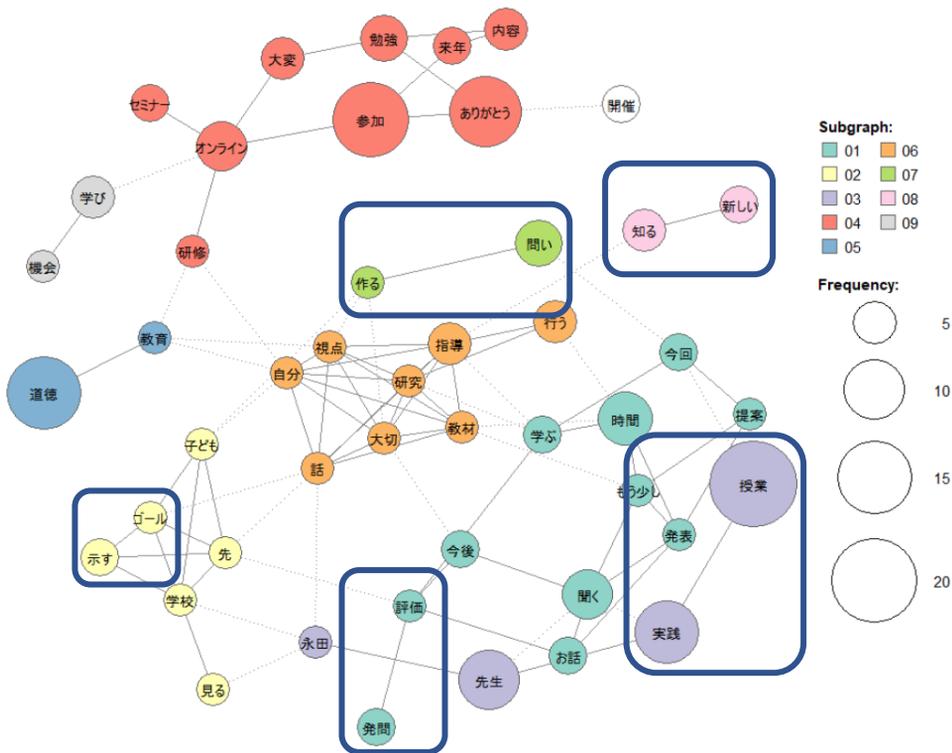


図6. 「期待したい内容」についての回答のテキスト分析(共起ネットワーク)

テキスト分析の結果、道徳教育や道徳授業に関するセミナーで今後期待したい内容として、「問い、作る」「ゴール、示す」「評価、発問」「授業、実践」「新しい、知る」などが抽出されました。以上から、回答者は今後の道徳授業の指導方法について、より具体的な説明を期待しているとともに、道徳教育に関する新しい情報や知見を得ることも期待していることが示唆されました。

【自由記述の実際から・一部】

具体的には、次のような記述が見られました。

《記述いただいたものからいくつかを抜き出して、表現を簡約しています》

・先生方が実践している新しい道徳や考え方などを知りたいです。色々なアプローチの仕方があると思うので、さまざまな指導方法を知りたいです。

・ハイブリッドの開催でとても助かりました。参加はしたいけれど、会場に行くには色々支障がありました。画面もきれいで内容もよくわかりました。ぜひ、来年もハイブリッドをお願いします。

・先程も書きましたが、続けていただくことを何よりも望んでおります。道徳の未来に虹をかけたいです。

・校内のあらゆる先生方が道徳に興味をもってくれるような話題を提供して欲しいです。

・変化の激しい時代に対応していただけるような道徳授業の実践をご紹介いただけるとありがたいです。

・先生方の実践がとても参考になったので、実際の授業の様子もぜひたくさん見たいです。

・それぞれの発表の時間がもう少しずつあって、じっくりお話を聞けるとよいと思います。



・今回のように実践を学ぶ時間や、皆さんからの問いに答える形は残していただけると幸いです。

・高等学校への接続、高等学校の実践についてもお聞きして見たいものです。

・子どもの実態などを特別支援教育の視点で進める内容があれば嬉しいです。

・初めて参加しましたが、濃い時間を過ごすことができました。また参加してみたいです。本日は対面での開催をしていただき、ありがとうございました。

・私の学校では、学習のゴールを先に子どもに示すことになっています。道徳の場合、どのようなゴールを先に示すのが有効なのかききたいです！

・今後の一希望としては、道徳の評価の仕方について学びたいです。自由な発問をした際に、その先の評価や学年での足並みを揃えるとするならどうすべきかなどを考えたいからです。

いただいた貴重なご意見やご感想を、今後の本セミナーや本学の道徳教育に関する事業全体の改善に生かしていきたいと考えています。多数の声をいただき、ありがとうございました。

〔文責・構成：範 蘭心〕